

令和7年度 東原・東野エルモ 事業報告書

1 令和7年度の目標に対する事業実施の成果

・公式インスタグラムを開設し、LMOの活動や各団体の行事等の情報を発信した。
・テントを購入し貸与することにより、休憩スペースが確保でき、子どもから高齢者まで幅広い住民が参加しやすくなる体制を整備した。
・地域内の各種団体が一堂に会し、今後の地域づくりに向けた取組について協議や各種団体の交流を行った。

2 ひろしまLMO運営助成金を活用した事業

1 事業名	1 行事サポート事業	(2) 事業中(1) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年3月	
(2) 実施場所	東野小学校	
(3) 参加者数	約110人	
(4) 主催団体	団体名 東原・東野エルモ	
4 取組内容	(具体的に記入してください。)	
・各団体の活動の広報 公式Instagramを開設し、LMOの活動や各団体の行事等の情報を発信した。 ・必要物品（行事用テント）の貸出 東野小学校の校庭での活動する団体にテントの貸与することにより、休憩スペースが確保でき、子どもから高齢者まで幅広い住民が参加しやすくなる体制を整備した。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 ・地域の自治会・子ども会・福祉団体等が実施する行事や活動を支援し、住民が参加しやすい地域づくりを推進するため。 ・地域団体の担い手不足や運営負担の軽減を図り、継続的・自主的な地域活動の活性化につなげるため。 ・住民同士の交流機会を広げ、孤立防止や地域コミュニティの強化を図るため。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） ・これまでより幅広い地域住民に地域活動を周知することができた。 ・東野小学校の校庭で活動する団体（バドミントン大会等の地域のスポーツ活動）にテントの貸与することにより、休憩スペースが確保でき、子どもから高齢者まで幅広い住民が参加しやすい体制を整備できた。		

1 事業名	2 次年度に向けての組織運営検討会(各団体交流会)	(2) 事業中(2) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和8年2月14日、28日、3月14日、28日(計4回)	
(2) 実施場所	東原集会所	
(3) 参加者数	延べ 60人	
(4) 主催団体	団体名 <u>東原・東野エルモ</u>	
4 取組内容	(具体的に記入してください。)	
地域内の各種団体が一堂に会し、今後の地域づくりに向けた取組について協議や各種団体の交流を行った。 各団体が抱える課題や活動状況を共有し、地域全体としての方向性を確認するとともに、連携が必要な事業や新たな取組について意見交換を行う場となった。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 ・東野学区まちづくり計画にある地域の生活課題を踏まえ、エルモの各種団体が協力体制を築き、各テーマに基づいた次年度以降の具体的なエルモの運営について協議する。 (2) 効果(事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。) ・4回にわたる協議により、地域が抱える生活課題に対し、次年度に向けて、9項目の事業を具体的に実施する計画を立てることにより、東原・東野エルモを中心に東野学区住民の交流と地域の活性化と住みやすいまちづくりに寄与する取組の実現に向けて動き出すことができるようになった。		